



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 日医工株式会社

コード番号 4541 URL <http://www.nichiiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 友一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 稲坂 登

TEL 076-432-2121

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	38,029	8.5	3,036	△4.2	2,526	△21.9	2,000	△12.8
28年3月期第1四半期	35,049	15.3	3,169	22.2	3,234	26.9	2,295	20.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,912百万円 (△54.2%) 28年3月期第1四半期 4,175百万円 (88.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	34.69	34.59
28年3月期第1四半期	38.39	38.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	155,640	76,543	48.9	1,337.12
28年3月期	161,128	82,597	51.1	1,377.53

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 76,157百万円 28年3月期 82,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	13.30	—	16.70	30.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期期末の配当金の内訳 普通配当 13円30銭 特別配当 3円40銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	8.7	6,000	3.2	6,000	16.8	4,000	10.7	69.70
通期	159,000	10.8	14,200	10.0	14,200	15.5	9,000	△18.4	157.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	60,662,652 株	28年3月期	60,662,652 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	3,697,900 株	28年3月期	880,204 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	57,685,385 株	28年3月期1Q	59,796,983 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)期末自己株式数には、従業員持株会専用信託が所有する株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成28年7月11日に公表いたしました米国Sagent社の買収による連結業績に与える影響につきましては本業績予想に織り込んでおりません。本買収により業績予想の修正が必要となりました場合には、買収の完了後及び買収に伴う会計処理の確定後、速やかにお知らせいたします。

3. 当社は、平成28年8月8日(月)に決算説明補足資料を当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間につきましては、中国をはじめとする新興国経済の成長減速や英国のEU離脱問題等から世界経済の不透明感が強まり、わが国景気も雇用情勢に改善や設備投資の持ち直しなどの明るい材料はあるものの、円高進行もあり先行きを懸念する見方も出ています。

医薬品業界では平成28年4月に薬価改定が行われた一方で、平成30年度から平成32年度末までのなるべく早い時期での後発医薬品の数量シェア80%以上に向け、DPC対象病院の機能評価係数Ⅱの後発医薬品指数や後発医薬品使用体制加算の指標の見直しなどの施策が実施され、後発医薬品の使用促進が押し進められています。

このような環境下で当社は、平成28年5月に平成29年3月期から平成31年3月期の3年間を計画期間とする第7次中期経営計画『Obelisk』を策定致しました。計画では『圧倒的な存在感で創造をチカラに世界へのテイクオフ』をビジョンとして、『シェアUP力』～国内GE市場内で15%シェア確立、『供給能力』～超品質に基づく185億錠供給体制確立、『開拓力』～バイオンミラー・米国市場への参入、の3つを基本戦略に据えております。

そして7月には、米国市場におけるジェネリック医薬品市場参入のプラットフォームの確保及び注射剤領域におけるプレゼンスの確立を通じた当社の「開発力」の拡大へ向けた重要なステップとして、米国のSagent Pharmaceuticals, Inc. との間で同社の買収契約を締結いたしました。

また平成28年6月収載追補品では、識別性向上のための工夫を施した『オランザピンOD錠5mg「日医工」、10mg「日医工」』・『シロスタゾールOD錠50mg「日医工」、100mg「日医工」』や利便性向上の工夫を施した『オランザピン錠2.5mg「日医工」、5mg「日医工」、10mg「日医工」』・『ビカルタミドOD錠80mg「日医工」』・『アムバロ配合OD錠「日医工」』などの販売を開始しております。

当第1四半期では前年同期比較では薬価改定や経費増などの影響から利益額は前年同期を下回る水準となっておりますが、「ジェネリック世界TOP10」を目指す第7次中期経営計画の初年度として、一層の業績伸長を図るべく努めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が380億29百万円（前年同期比108.5%）、営業利益が30億36百万円（前年同期比95.8%）、経常利益25億26百万円（前年同期比78.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億円（前年同期比87.2%）と、増収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ54億87百万円減少し、1,556億40百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少97億16百万円、原材料及び貯蔵品の増加22億11百万円、商品及び製品の増加15億67百万円などによるものであります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億66百万円増加し、790億97百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加30億13百万円、未払費用の増加15億69百万円、未払法人税等の減少29億77百万円などによるものであります。純資産につきましては、70億円の自己株式の取得を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べ60億54百万円減少し、765億43百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月11日に、米国のSagent Pharmaceuticals, Inc. との間で同社の買収契約の締結を公表いたしました。当社連結業績への影響については、本業績予想には織り込んでおりません。本買収により業績予想の修正が必要となりました場合には、買収の完了後及び買収に伴う会計処理の確定後、速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことによりNIXS Corporationを連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

（3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,179	18,462
受取手形及び売掛金	25,217	25,367
電子記録債権	919	1,246
商品及び製品	26,092	27,659
仕掛品	9,177	9,426
原材料及び貯蔵品	10,071	12,283
繰延税金資産	1,458	1,445
その他	2,240	1,731
貸倒引当金	△1,731	△1,737
流動資産合計	101,624	95,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,734	18,213
機械装置及び運搬具(純額)	9,890	10,181
工具、器具及び備品(純額)	1,183	1,340
土地	6,299	6,299
リース資産(純額)	1,940	1,801
建設仮勘定	1,739	1,576
有形固定資産合計	38,786	39,413
無形固定資産		
のれん	634	591
リース資産	237	218
販売権	2,760	2,684
その他	2,847	3,087
無形固定資産合計	6,479	6,582
投資その他の資産		
投資有価証券	8,700	8,541
長期貸付金	4,619	4,218
繰延税金資産	490	564
その他	514	514
貸倒引当金	△89	△81
投資その他の資産合計	14,237	13,758
固定資産合計	59,503	59,754
資産合計	161,128	155,640

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,993	19,006
電子記録債務	14,200	15,094
短期借入金	14,720	14,750
1年内返済予定の長期借入金	3,781	3,684
リース債務	942	905
未払金	6,959	7,166
未払費用	669	2,239
未払法人税等	3,813	836
預り金	1,520	1,426
返品調整引当金	47	41
賞与引当金	1,128	292
その他	485	267
流動負債合計	64,262	65,711
固定負債		
長期借入金	9,047	8,239
リース債務	1,417	1,279
繰延税金負債	112	115
再評価に係る繰延税金負債	219	219
退職給付に係る負債	3,413	3,475
資産除去債務	54	55
その他	1	1
固定負債合計	14,267	13,385
負債合計	78,530	79,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,976	19,976
資本剰余金	18,796	18,808
利益剰余金	42,589	43,419
自己株式	△1,397	△8,337
自己株式申込証拠金	0	0
株主資本合計	79,964	73,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,269	1,290
土地再評価差額金	333	333
為替換算調整勘定	897	791
退職給付に係る調整累計額	△127	△123
その他の包括利益累計額合計	2,371	2,291
新株予約権	260	385
純資産合計	82,597	76,543
負債純資産合計	161,128	155,640

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	35,049	38,029
売上原価	21,929	23,948
売上総利益	13,120	14,080
返品調整引当金戻入額	16	5
差引売上総利益	13,137	14,085
販売費及び一般管理費	9,967	11,049
営業利益	3,169	3,036
営業外収益		
受取利息	26	21
受取配当金	25	31
為替差益	42	-
助成金収入	17	17
その他	85	44
営業外収益合計	197	115
営業外費用		
支払利息	27	32
支払手数料	21	4
売上債権売却損	33	40
為替差損	-	446
持分法による投資損失	43	92
その他	7	8
営業外費用合計	133	625
経常利益	3,234	2,526
特別利益		
固定資産売却益	-	0
持分変動利益	-	320
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	320
特別損失		
固定資産処分損	1	4
投資有価証券評価損	-	93
その他	0	-
特別損失合計	2	98
税金等調整前四半期純利益	3,232	2,748
法人税等	936	747
四半期純利益	2,295	2,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,295	2,000

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	2,295	2,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,720	△177
為替換算調整勘定	-	18
退職給付に係る調整額	9	7
持分法適用会社に対する持分相当額	150	63
その他の包括利益合計	1,879	△88
四半期包括利益	4,175	1,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,175	1,912
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年4月4日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,846,800株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が6,939百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が8,337百万円となっております。

(重要な後発事象)

(株式取得による会社等の買収)

当社は、平成28年7月11日開催の取締役会において、米国のSagent Pharmaceuticals, Inc. (以下「Sagent社」と)と、株式公開買付け及びそれに続く現金を対価とする合併を実施することにより、全株式を取得し完全子会社化する買収契約(以下「本契約」)を締結することを決議し、Sagent社と日本時間の同日に本契約を締結いたしました。

(1) 株式取得の目的

当社は、中期経営計画において「シェアUP力」、「供給能力」、「開拓力」の3つの戦略を掲げ、世界のジェネリックメーカーTOP10入りを支える企業基盤構築を進めております。「シェアUP力」では日本国内のジェネリック医薬品市場内で15%シェアを確立すること、「供給能力」では超品質に基づく185億錠供給体制を確立すること、「開拓力」ではバイオシミラー・米国市場へ参入することを目指しております。

本買収は、米国市場におけるジェネリック医薬品市場参入のプラットフォームの確保、及び注射剤領域におけるプレゼンスの確立を通じた当社の「開発力」の拡大へ向けた重要なステップであり、当社の中長期的な企業価値向上のための重要な取組と位置付けております。

(2) 買収する会社の名称、事業の内容、規模

①名称	Sagent Pharmaceuticals, Inc.
②所在地	1901 N. Roselle Road, Suite 700, Schaumburg, Illinois
③代表者の役職・氏名	CEO: Allan Oberman
④事業の内容	注射剤を中心としたジェネリック医薬品の製造販売
⑤株主資本	253,451千米ドル(2016年3月31日時点)
⑥設立年	2006年設立
⑦発行済株式総数	32,838,743株(2016年4月29日時点)

(3) 買付等の期間(予定)

平成28年8月から9月目途

(4) 買付等の価格

普通株式 1株あたり21.75米ドル

(5) 買付等による株式所有割合等の異動(予定)

- ①異動前の株式所有割合 0.00%
- ②異動後の株式所有割合 100.00%

(6) 買付等に要する資金

約736百万米ドル

Sagent社の発行済株式全ての買付け、オプション、ワラント等その他証券に関する支払いを行うために要する金額を記載しています。

(7) 買付資金の調達方法

自己資金、及び銀行借入れにて調達する予定です。